

# 平成24年度 朝霞地区福祉事業報告

## 1 事業の概要

昭和50年の設立以来37年間、朝霞市、志木市、和光市の広域的な社会福祉事業の主たる担い手として、安心・安全で多様な福祉サービスを展開し、地域福祉の向上に努めて参りました。

平成24年度においても、「みつばすみれ学園」、「すずらん」の直営2施設をはじめ、和光市から「ほんちょう保育園」、「にいくら保育園」の受託運営をするとともに、朝霞市の指定管理者として「朝光苑」の管理運営、並びに受託事業として「地域包括支援センター朝光苑」の運営を行って参りました。

また、「みつばすみれ学園」については、平成24年4月1日施行の児童福祉法の改正に伴い、知的障害児通園施設から児童発達支援センターへ移行し、地域支援の充実とともに、より適切な療育支援を推進してきたところです。

全体的な運営面については、収入の安定的な確保とより一層の経営の効率化を図りながら、財政基盤の強化に努めるとともに、柔軟で弾力的な組織体制の確立を目指し、職員採用等の人材確保と適正配置を進めて参りました。更に、各施設が持つ機能と特色を生かしながら、施設相互の連携を強化し、より質の高い福祉会独自の地域に根ざした福祉サービス事業を展開して参りました。

## 2 理事会等の開催

### (1) 理事会

開催回数	開催日等			
4回開催	第121回	5月30日	第123回	11月29日
	第122回	8月20日	第124回	25年3月25日

### (2) 評議員会

開催回数	開催日等			
4回開催	第1回	5月24日	第3回	11月16日
	第2回	8月10日	第4回	25年3月18日

### (3) 3市運営協議会

開催回数	開催日等			
4回開催	第1回	5月17日	第3回	11月7日
	第2回	8月8日	第4回	25年2月28日

### (4) 3市施設運営事務連絡会

開催回数	開催日等			
4回開催	第1回	5月11日	第3回	11月1日
	第2回	8月1日	第4回	25年2月20日

### 3 監事による監査

開催回数	開催内容等	
4回開催	決算監査	5月 1日 対象：全施設
	中間監査	11月22日 対象：本部事務局、みつばすみれ学園、すずらん
		12月18日 対象：朝光苑
		25年1月21日 対象：和光市ほんちょう保育園、和光市にいくら保育園

### 4 各種試験

試験日	試験内容
10月15日	職員採用試験（看護職）
25年1月14日	職員採用試験（一般職）

# 平成24年度 みつばすみれ学園事業報告

## 1 事業の概要

みつばすみれ学園は、平成24年度において、児童福祉法の一部改正に伴う「児童発達支援センター」への移行手続きを行いました。

平成24年度の利用児数は、定員40人に対して、契約児が90人を数えました。平成24年4月当初の入園児が23人で、70人の契約児でスタートし、以降20人が入園。途中退園8人、3月末の卒園・退園児が21人でした。このうち特別支援学校10人、普通学級1人、計11人が就学し、幼稚園・保育園へ10人が就園しました。なお、契約児の内、学園利用と幼稚園・保育園利用を併行利用する児童が27人おり、利用ニーズの変化が顕著に見られました。

児童支援面では、吸引や経管栄養等の医療的ケアの必要な児童、骨折しやすい児童や感染症等重症化しやすい児童の利用のほか、乳児（0～2歳児）の積極的受け入れを行うなど、重度・低年齢化に対し、より高度な療育の質とスキルの充実が求められました。また、併行利用が増える中、幼稚園・保育園との連携が必須となり、アドバイスを求める保護者の希望も多く、より専門的な対応と知識が必要となりました。

家族支援の面では、保護者のメンタルへの対応（虐待防止の見守り、生育歴等に起因する自己肯定感の持てなさ、子育てモデルがなく発達のイメージが持てない不安、人との関係が作りにくい等）へのニーズが高く、療育場面に家族支援の要素が現れてきており、継続する大きな支援課題として取り組みました。

なお、年間利用率は74.0%、前年度比10.6ポイントの上昇を図ることができました。

## 2 主な事業の実施状況

月例事業	誕生会、地震・火災避難訓練、保護者連絡会、交流保育、身体測定 内科・精神発達・整形外科健診(月1回)、理学療法士による機能訓練(週1回・必要に応じ)
4月	クラス懇談会
5月	児童検便(ぎょう虫卵検査・腸内細菌検査)、父親学級
6月	歯科検診、児童検尿
7月	七夕、夏祭り、彩夏祭鳴子踊り参加(朝霞市)
8月	園外プール
9月	祖父母参観
10月	運動会(宗岡第三小体育館)、クラス懇談会、児童検尿、いもほり
11月	児童検便(腸内細菌検査)、歯科検診
12月	もちつき、クリスマス会
1月	父親学級
2月	豆まき、発表会
3月	卒園式、お別れ会

## 3 職員関係

### (1) 健康管理

- ア 定期健康診断(年1回)
- イ 生活習慣病健診(年1回)
- ウ 腸内細菌検査(年2回/0-157感染検査含、直接処遇職員)

## (2) 研修参加

### ア 派遣研修

5/22	子どもの発達支援巡回事業研修会	埼玉県福祉部福祉政策課主催
5/30	企業人権問題研修会	志木市主催
7/13	新任職員研修会	埼玉県発達障害福祉協会主催
8/30	子どもの健口づくりミーティング	埼玉県歯科医師会主催
9/4・5・6	埼玉県サービス管理責任者等研修Ⅰ及びⅡ	埼玉県主催
10/16	メンタルヘルス推進者養成研修	埼玉県社会福祉協議会主催
12/11	重度・重症児(者)医療・療育(基礎)講習会	心身障害児総合医療療育センター主催
12/4	和光特別支援学校自立活動研修会	生活介護事業所けやきの家主催
(H25) 1/22・23	埼玉県サービス管理責任者等研修Ⅰ及びⅡ	埼玉県主催
1/31	障害児等療育支援事業職員研修・連絡調整会議	嵐山郷主催
2/17	埼玉県障害児通園施設職員実践交流セミナー	埼玉県発達障害福祉協会主催

### イ 職場内研修

9/21	児童虐待防止リスクアセスメント研修報告
10/17	メンタルヘルス推進者養成研修報告
(H25) 1/4	手洗い・ノロウイルス対策研修
1/18	障害者福祉施設における障害者虐待の防止と対応に関する研修報告

## 4 運営状況

### (1) 児童在籍状況(契約児童)

(月初日在籍数:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月	合計
朝霞市	25	25	27	29	30	31	33	33	34	34	34	33	368
志木市	23	24	25	26	26	26	26	26	26	26	26	26	306
和光市	22	23	24	24	23	24	24	24	23	23	23	23	280
合計	70	72	76	79	79	81	83	83	83	83	83	82	954
入所者数	※24	4	3	3	0	4	1	2	1	1	0	0	43
退所者数	0	2	1	1	0	1	1	2	1	1	1	21	29

※4月1日付入園児=23人

### (2) 相談・会議・他機関交流等

相談等	①療育相談/来園・電話相談、個別・訪問・集団療育、健診、機能訓練 ②個別面談、クラス懇談会、保護者連絡会
会議等	①療育支援連絡会議(朝霞市・志木市・和光市) ②ケース検討会議、カリキュラム検討会議、クラス会議、職員会議 ③通園バス運行会議、給食検討会議
他機関等との交流	①朝霞・志木・和光の関係会議へ出席/障害者自立支援協議会、要保護児童対策地域協議会、育成保育関連会議 等 ②朝霞・志木・和光の療育グループや会議等へ職員派遣 等 ③和光特別支援学校評議員会 ④中学生職業体験の受入れ/朝霞第二中、志木中、宗岡中、宗岡第二中 ⑤地域の作品展等へ出展/太陽展、志木市総合福祉センターまつり、向陽祭、チャレンジド作品展 等 ⑥施設便りの発行・配布(月1回)

## 5 外部協力・援助等一覧

### (1) 寄附一覧(現金) ※印はすずらんととの折半額 —敬称略—

期 日	寄 附 者	金 額
5/ 9	匿名	3,000円
7/20(夏祭り)	おぶすま福祉会	2,500円 ※
	和光ライオンズクラブ	2,500円 ※
	朝霞市北部地区民生委員児童委員協議会	5,000円 ※
	朝霞ライオンズクラブ	5,000円 ※
	柴崎健司(だんご販売の売上金)	5,050円 ※
(H25) 1/30	第一生命労働組合池袋総合営業職支部	10,000円
2/27	栗原友介	500,520円
3/ 8	匿名	10,000円
合 計	9件	543,570円

### (2) ボランティア受入れ

7/20(夏祭り)	5団体(99人)、個人(1人)	延べ 100人
10/13(運動会)	1団体(12人)	延べ 12人
12/ 6(もちつき)	1団体(20人)	延べ 20人
12/11(クリスマス会)	2団体(19人)	延べ 19人
通年(保育・製作・付添い児)	個人(14人)	延べ 340人
合 計		延べ 491人

### (3) 地域施設との交流(集団交流)

対 象	交 流 先	回 数
ふたば1クラス : 3～5歳児	朝霞市 : 北朝霞保育園	7回
ふたば2クラス : 3～5歳児	朝霞市 : 根岸台保育園	9回
あゆみクラス : 3～5歳児	志木市 : ばんば保育園	3回
全園児 : 2～5歳児	志木市 : ばんば保育園	1回
合 計	延べ4機関	20回

### (4) 見学研修等受入れと職員派遣

受入	卒園・退園児の引き継ぎと相談	3日	2機関	延べ 5人
受入	学園の療育について見学と体験	26日	13機関	延べ 96人
受入	学園利用児の様子観察	13日	6機関	延べ 28人
受入	次年度就学、移行予定児の様子観察	2日	2機関	延べ 5人
受入	学園の見学(市議会議員ほか)	1日	1機関	延べ 3人
受入	学園の見学(入園希望者等)	38日	—	延べ 44人
受入	中学生職業体験	12日	4学校	延べ 36人
派遣	療育についての講演	4日	2機関	延べ 4人
派遣	育成保育入園検討会・審査会	5日	3機関	延べ 6人
派遣	育成保育体験児の様子観察	5日	7機関	延べ 10人
派遣	フォローグループの援助	10日	1機関	延べ 10人

(5) 実習受入れ

- ア 介護等体験実習 3学校 延べ4人  
 イ 社会福祉施設実習 10学校 延べ15人 合計：延べ13学校 延べ19人  
 ウ 実習受入れ校  
 ・埼玉県立大学 ・帝京平成大学 ・東京家政大学 ・東京福祉大学  
 ・十文字学園女子大学 ・秋草学園短期大学 ・淑徳短期大学  
 ・埼玉福祉専門学校 ・草苑保育専門学校 ・道灌山保育専門学校

6 障害児等療育支援事業実績（療育相談利用状況）

(延べ回数)

	①在宅支援 訪問療育等指導事業		②在宅支援 外来療育等指導事業			③施設支援 一般指導 事業	①～③ の合計	関係機関 との連携
	巡回相談	訪問健康診査	発達相談	療育	検診			
朝霞市	8	2	33	0	25	22	90	89
志木市	0	0	12	0	7	21	40	34
和光市	0	2	15	0	3	17	37	74
新座市	0	0	1	0	0	1	2	8
その他	0	0	3	0	0	2	5	24
合計	8	4	64	0	35	63	174	229
	12		99					

7 子どもの発達支援巡回相談事業実績

(延べ箇所数)

	朝霞市	志木市	和光市	新座市	合計
保育園	1	3	0	3	7
幼稚園	0	3	1	0	4
子育て支援センター	2	1	2	0	5
合計	3	7	3	3	16

# 平成24年度 すずらん事業報告

## 1 事業の概要

平成24年度の利用者数は、定員40人に対し登録者が46人でした。

利用者支援については、「充実した日常生活の提供、健康づくりの取り組み、サービス提供の拡大」などを目標課題として、利用者主体の支援を展開しました。近年の利用者状況として、歩行や摂食など身体状況が少しずつ低下してきている方が見られるようになりました。

個別支援においては、給食では、個々の摂食状況をきめ細かく把握し、食形態を見直すなど、支援の一つひとつの場面を大切にす取り組みを行いました。作業支援では、ビーズ製作では季節を意識した作品を作ったり、雑誌のリサイクル作業を複数班で行ったりと作業内容に変化をつけ、作業時間の充実を図りました。

行事では、運動会、夏祭り、すずらん祭り等の主要行事や季節行事等を開催し、生活意欲の活性化を図るほか、ボランティア活動の受け入れを通して、地域の方々との関わりを深めました。また、クラブ活動、ティータイムの定期開催、新たに映画鑑賞の実施など、利用者の生活にアクセントを入れた活動も、年間を通して実施しました。

開設から14年が経過する中で、家庭状況の変化(介護力の低下)などから、利用者を取り巻く環境も変化し、日々の通所が困難な方々が見られるようになり、これまで以上に、個々人の状況に応じた支援が必要とされています。24年度からは家庭都合による送迎困難時の対応として、個別送迎を開始しました。今後も状況に応じた柔軟な対応をして参ります。

なお、年間利用率は82.8%、前年度比6.8ポイントの上昇を図ることができました。

## 2 主な事業の実施状況

月例事業	誕生日会(それぞれの誕生日に実施)、地震・火災避難訓練、身体測定、製作品販売、音楽療法(隔月) 健康診断等/内科・精神科・整形外科・理学療法(週1回)
4月	出発式、春ハイキング、歯科検診
5月	端午の節句、運動会(宗岡第二中体育館)、検便(ぎょう虫卵検査・腸内細菌検査)
6月	希望制バス旅行(2回/川口グリーンセンター、川の博物館)、映画鑑賞会
7月	七夕、夏祭り、彩夏祭鳴子踊り参加(朝霞市) 希望制バス旅行(4回/ゆげた醤油、ひびき(焼きトン)、イオン戸田、イオン与野)
8月	ブドウ狩り
9月	お月見会、定期健康診断(胸部レントゲン、血液検査を含む)
10月	秋ハイキング(2グループ)、検便(ぎょう虫卵検査・腸内細菌検査)、映画鑑賞会
11月	秋ハイキング(1グループ)、すずらん祭り
12月	もちつき、クリスマス忘年会
1月	カラオケ演芸大会
2月	豆まき、映画鑑賞会
3月	ひな祭り会
随時	希望制小人数旅行(12回36人/浦和パル、川越、サンシャイン、東武動物公園、東京ドーム、横浜、秋葉原、航空公園等)

## 3 職員関係

### (1) 健康管理

ア 定期健康診断(年1回)    イ 生活習慣病健診(年1回)

ウ 腸内細菌検査(年2回/0-157感染検査含、直接処遇職員)

## (2) 研修参加

### ア 派遣研修

①4/13・16、②4/17・18、③5/25・28	中堅職員研修	埼玉県社会福祉協議会主催
8/ 6・7	指導的職員研修	埼玉県社会福祉協議会主催
11/13	「障害のある方のための健康づくり講座」	埼玉県総合リハビリテーションセンター主催
①12/ 7、②12/12	福祉施設見学会（川口市、狭山市）	埼玉県発達障害福祉協会主催
12/13・14	吸引・経管栄養の実施のための研修	埼玉県主催
(H25) 1/10	幹部職員研修会	埼玉県社会福祉協議会主催
1/15・16	新任職員フォローアップ研修	埼玉県社会福祉協議会主催
1/24	管理者研修	埼玉県主催
3/ 1	発達障害者支援関係報告会	厚生労働省主催

### イ 職場内研修

随時実施	①虐待防止のとり組み、②ヒヤリ・ハット対策、 ③手洗い・ノロウイルス対策、④派遣研修の報告
------	--

## 4 運営状況

### (1) 市別在籍利用者数

(月初日在籍数：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24.1月	2月	3月	合計
朝霞市	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	114
志木市	27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	334
和光市	8	8	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
合計	44	44	45	45	45	45	46	46	46	46	46	46	544

### (2) 障害程度別内訳

(H24.4.1現在：人)

療育手帳 所持者	療育手帳 のみの者	身体障害者手帳を併せ持つ者						合計
		1級	2級	3級	4級	2種		
㊤	32	13	6	0	1	2	22	
A	8	1	0	0	0	1	2	
B	3	0	0	0	0	1	1	
無し	1	1	0	0	0	0	1	
合計	44	15	6	0	1	4	26	

※車椅子使用者15人、歩行不安定時車椅子使用者4人、全盲1人

### (3) 会議等

施設内会議	①職員会議(毎月) ②給食会議(年3回) ③通所バス運行会議(毎月) ④ケース支援・打ち合わせ会議(毎日) ⑤個別支援計画会議(随時) ⑥支援グループ会議(随時) ⑦保護者と施設間連絡会議(年3回)
関係機関会議	①関係市担当者と施設間連絡会議(年2回) ②4市医療職ネットワーク会議(年4回)

## 5 外部協力・援助等一覧

### (1) 寄附一覧(現金) ※印はみつばすみれ学園との折半額

—敬称略—

期日	寄附者	金額
5/19(運動会)	和光ライオンズクラブ	5,000円



7/20(夏祭り)	おぶすま福祉会	2,500円 ※
	和光ライオンズクラブ	2,500円 ※
	朝霞市北部地区民生委員児童委員協議会	5,000円 ※
	朝霞ライオンズクラブ	5,000円 ※
	柴崎健司(だんご販売の売上金)	5,050円 ※
11/10(すずらん祭り)	和光ライオンズクラブ	5,000円
	志木ライオンズクラブ	10,000円
	坂本隆信	10,000円
(H25) 2/27	栗原友介	250,260円
合計	10件	300,310円

## (2) 地域との交流

通 年	新河岸川「川の国応援団美化活動団体」清掃活動実施 志木市商工会「かっぱふれあい館」出店
7/24	和民食事会(和民提供)
9/25	利用者部会(埼玉県発達障害協会)参加
10/19	北足立郡市町人権フェスティバル(桶川市)参加
12/03～9	和光市チャレンジド展示
(H25) 1/23	利用者部会(埼玉県発達障害協会)参加
3/ 2～3	志木市総合福祉センターまつり展示

## (3) 実習生受入れ

産業現場実習	延べ 38日	4 輩	延べ 42人	所沢おおぞら・和光・和光南特別支援学校 朝霞第二中特別支援学級
中学生職業体験	延べ 9日	3 輩	延べ 30人	志木中・宗岡二中・朝霞三中
社会福祉現場実習	5日	1 輩	延べ 5人	尚美学園大学
福祉の仕事体験	5日	1 人	延べ 5人	十文字学園女子大学
保育士養成実習	11日	1 人	延べ 11人	秋草学園短期大学

## (4) 施設見学者(関係機関)

8/ 6	和光特別支援学校教員 1人	11/27	和光特別支援学校教員 3人
8/ 9	和光特別支援学校教員 3人	(H25) 1/ 9	和光特別支援学校教員 1人
8/10	和光特別支援学校教員 2人		

## (5) ボランティア受入れ

通年(茶道・組ひも・畑)	個人(3人)	延べ 73人
5/19(運動会)	個人(6人)	延べ 6人
7/20(夏祭り)	5団体(99人)、個人(1人)	延べ 100人
11/10(すずらん祭り)	個人(12人)	延べ 12人
12/ 6(餅つき)	1団体(20人)	延べ 20人

## (6) その他

年10回	朝霞市美容師組合ボランティアの会による美容整髪(希望者対象:有料)
------	-----------------------------------

# 平成24年度 和光市ほんちょう保育園事業報告

## 1 事業の概要

平成24年度は、一人ひとりの自発性、主体性を尊重し、個人差を考慮しながら、日々の生活習慣を基に、心身ともに健康な体づくりを推進してきました。また、日常的に、安心して安定した環境を心がけ、異年齢や同年齢、世代間など人とのふれ合いの中で愛情を感じ、自己肯定感を持つことや、協調性を育むことなど、これからの将来に向けた人間関係の基礎が育めるよう取り組んできました。

発見や想像力、創造性などの育みとしては、自然体験や木育の取り組み、ふだんの園外保育や遠足などを通して取り組んできました。保育の特徴としての音楽表現や運動プログラムを取り入れた保育は、感覚機能を促し、創造性や表現力を育みました。障がいや発達のゆるやかな子の保育については、専門機関との連携を持ちながら、一人ひとりの発達や状況に応じた保育を行ってきました。就学を迎える児童のために、小学校や保育クラブとの連携も心がけてきました。

また、次世代育成支援として、中高生の職業体験、保育園体験を受け入れ、将来の人間形成に役立つよう場の提供を行ってきました。更に、地域支援として、園開放事業「遊ぼう会」を行うことで、親子に遊びの提供や、親子のよりよい関係に繋がるよう配慮し取り組んできました。育成一時保育については、利用児童が安定し、保護者が安心して利用できるよう努めました。

## 2 月例事業

- (1) 火災避難訓練（毎月）、地震避難訓練（隔月）、消防署立ち会い訓練（2回）
- (2) 防犯対策訓練（3回実施、県警防犯指導1回、実技指導）
- (3) 誕生会、身体測定（毎月実施）
- (4) 会議等

市内保育園関係会議（園長会議、育成保育連絡会議、研修委員会、看護業務会議、栄養士会議、各年齢別会議、幼保小連絡協議会、心の教育推進委員会）

- (5) 園だより、クラスだより、献立表、三色食品群の献立、ほけんだより
- (6) 地域交流事業園開放（あそぼう会、育児相談ほか）

## 3 年間事業

### (1) 主な行事

4月	受入れ保育、懇談会
5月	4・5歳児親子遠足、保育参加、
6月	ありがとうの日、保育園運営委員会、防犯対策訓練、ジャガイモ堀り
7月	七夕、わっこまつり、流しそうめん
8月	彩夏祭鳴子踊り参加（朝霞市）
9月	大規模地震を想定した児童引き取り訓練、十五夜、お泊り保育、おじいちゃんおばあちゃんの日
10月	運動会
11月	2・3歳児親子ふれあい会、1・2歳児懇親会、サンマの塩焼き、焼き芋、勤労感謝の日（公共機関へのお礼）、5歳児懇談会
12月	発表会、クリスマス会、ダイコン・ニンジン堀り
1月	もちつき会、2歳児懇談会

2月	節分、保育園運営委員会
3月	ひなまつり、卒園式、入園説明会、卒園思い出遠足

## (2) 異年齢交流事業

- ・ わくわく広場（3～5歳児の異年齢グループ）
- ・ 散歩、集団遊び、製作、調理保育、ごっこ遊び

## (3) 音楽表現遊び

- ・ 音楽療法士指導による音楽を通じた表現力、コミュニケーションの養成。（年1回）

## (4) 運動プログラム

- ・ 柳沢運動プログラムに基づき、運動能力、姿勢保持能力、生活能力の向上。

## (5) 特別保育事業

- ・ 巡回相談／1人

## (6) 世代間交流

- ・ 敬老の日におじいちゃん、おばあちゃんを招待
- ・ 朝光苑デイサービスセンター交流（2回）、本町喫茶サロン交流（3回）／5歳児

## (7) 地域交流事業

- ・ あそぼう会／年18回、利用延べ世帯数170世帯、親子延べ人数380人
- ・ 行事招待／わっこまつり（卒園児、地域住民）、運動会、（卒園児、地域住民）、もちつき会（あそぼう会親子、保護者）
- ・ 心の教育推進活動あいさつ運動／4月、9月、1月
- ・ 和光市図書館図書団体貸し出し利用
- ・ 本町保育クラブとの交流
- ・ 地域高齢者の喫茶サロン（市のウェルカム事業）と5歳児交流
- ・ 食育研究会ボランティア（ダイコン堀り）
- ・ 茶道ボランティア（5歳児対象）
- ・ 絵本とお話の会ボランティア（5月～25年2月・9回）

## (8) 食育・調理保育

- ・ 調理保育／3・4・5歳児                      ・ 季節行事関係、社会行事関係
- ・ 畑での野菜栽培／二十日ダイコン、カブ、コマツナ、ルッコラ、ホウレンソウ、ミズナ、春菊

## (9) 保護者見学受入れ

- ・ 妊婦 1人、0歳児 13人、1歳児4人、3歳児2人

## 4 児童の健康管理

- (1) 身体測定、内科健診（2回）、歯科検診、乳児健診、ぎょう虫検査、尿検査
- (2) 手洗い指導、歯磨き指導（看護師） 対象／3・4・5歳児
- (3) 性教育…命の大切さについて（看護師） 対象／5歳児

## 5 実習生、ボランティア、職業体験

- (1) 実習生 8校・18人
- (2) 職業体験 3校・10人（大和中、和光第二中、和光高校）
- (3) ボランティア 3団体・20人

## 6 育成一時保育事業

(単位：人)

月 人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月	合計
登録人数	16	18	18	19	19	19	19	20	21	21	22	23	—
利用延人数	43	39	41	47	55	43	49	51	44	48	52	55	567

## 7 児童在籍状況

月初日在籍児童数

(単位：人)

月 対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月
0歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
1歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳児	17	17	17	17	16	17	17	17	17	17	17	17
3歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19	19
5歳児	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20
合計	97	97	97	98	98	98	98	98	98	97	97	97

平均在籍率	∴ 107.7%	土曜日平均利用者数	∴ 16.2人
-------	----------	-----------	---------

# 平成24年度 和光市にいくら保育園事業報告

## 1 事業の概要

保育については、3歳以上の児童を対象に、異年齢グループの取り組みと、3歳未満児の少人数グループの取り組みを引き続き行うほか、園庭や室内環境の改善に取り組みました。

食育の取り組みとしては、畑で栽培、収穫した物を調理保育に活用するほか、グリーンカーテンとして育てたゴーヤも調理の材料にしました。保育参加は、複数回参加する家庭もあり、設定期間を長くすることで、多くの参加につながりました。

地域支援については、「園開放事業」や「在宅親子講座」に引き続き取り組んで参りました。「在宅親子講座」の中では〈わこう子育てネットワーク〉の協力を得て行ってきた「育休ママのおしゃべり広場」が好評で、24年度は2回実施し、たくさんの育休中のママの参加をいただきました。また、新たに保健センターと協力し、障害を持つ乳幼児とその保護者への支援として、10月から親子支援教室「クローバーグループ」を月1回のペースで始めました。

「保育所体験事業」は、家庭児童相談室や保健センターなど、関係機関と連携を取りながら、3組の親子を対象に69回取り組んで来ました。地域の中で、保育園の担う役割の一つとして有意義なものでした。

小学校との連携は、学校へのスムーズな移行に有効な事業として、今後も関係機関と協力して参ります。

## 2 月例事業

- (1) 火災避難訓練（毎月）、地震避難訓練（隔月）、防犯訓練（4回）、消防署等立ち会い訓練（火災1回、防犯1回）
- (2) 誕生会、布団乾燥
- (3) 会議等  
市内保育園関係会議（園長会議、育成保育連絡会議、研修委員会、看護業務会議、栄養士会議、各年齢別会議）
- (4) 園だより「そよかぜ」（12回発行）、クラスだより（12回発行）、献立表（毎月発行）、保健だより「げんきっこ」（年4回発行）

## 3 年間事業

### (1) 主な行事

4月	懇談会(0歳～5歳) わくわく遠足(5歳児)	10月	運動会、わくわく遠足(4歳児)
5月	親子遠足(3歳児)	11月	にいくら祭り、焼き芋会
6月	親子遠足(2歳児) お泊まり保育(5歳児) 保育園運営委員会	12月	もちつき会、発表会(3～5歳児) お楽しみ会
		1月	保育園運営委員会
8月	彩夏祭鳴子踊り参加(4・5歳児) 学童クラブ交流(北原、新倉)	2月	懇談会(0～5歳)
		3月	卒園式、入園説明会、 おもいで遠足(5歳児)
9月	児童引き取り訓練、世代間交流		
※季節行事 こいのぼり会、七夕会、お月見会、豆まき、ひな祭り会など			

## (2) 児童の健康管理

- ・ 身体測定（毎月）、内科健診（5月、11月：尿検査も合わせて実施）
- ・ 乳児健診（5月～25年3月の隔月、3月は新入園予定乳児も含む）
- ・ 歯科検診（4/26）、ぎょう虫卵検査（6月）
- ・ 巡回相談（6/4、10/15 臨床心理士による対象児童の観察と助言）

## (3) 地域交流事業

- ・ 園開放（5月～25年2月・毎週火曜日）30回実施・延べ参加親子105組
- ・ 地域在宅親子講座 5回実施・延べ参加親子44組
- ・ 市内保育園交流（5歳児・2/14）
- ・ 和光病院交流（4歳児） ※11月～25年3月は感染症予防のため中止  
8回実施（初回は全員参加。他はクラスの半分ずつ交代で参加）
- ・ 和光市の福祉の里交流（5歳児・全6回）
- ・ 北原小学校交流（1年生来園7/9、5歳児訪問12/18、授業参観2/12）
- ・ 新倉小学校見学（3/19）
- ・ 学童クラブ交流（北原：8/22、新倉：8/21、3/29）
- ・ 絵本の読み聞かせ（ボランティア「ひまわりクラブ」毎月1回）

## (4) 特別保育事業

- ・ 保育所体験事業（3人・69回中32回参加）
- ・ 年末保育（12/29・8人）
- ・ 保育参加（5/20～3/1 延べ参加人数57人）

## (5) 親子遊び教室の開催

- ・ 親子クッキング（4回）
- ・ 親子折り紙教室（にいくら祭りにて実施）

## (6) 実習生・ボランティアの受け入れ

- ・ 保育士実習 3校・6人
  - ・ 保育学科見学研修 1校・5人
  - ・ 看護専門生実習 3日間・2人
  - ・ 家庭裁判所調査官見学実習 1日間・2人（インフルエンザ流行により回数減）
  - ・ 和光市立小中学校初任者研修 2日間・2人
  - ・ 中学生・高校生体験学習 18人（大和中・和光第二中・和光第三中・和光高校）
  - ・ 体験ボランティア等 41人（延べ人数）
- ※ 見学の受け入れ（入園前の事前見学、学生、保育者など）

## 4 職員関係

### 職場内研修（市内保育園保育士へも参加呼びかけ）

「子どもが夢中になれる室内環境づくり」

講師／目黒区ひもんや保育園 井上さく子園長

## 5 児童在籍状況

月初日在籍児童数（育成児童／5歳児1人 計1人）

（単位：人）

月 対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月
0歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
1歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
3歳児	23	23	23	23	23	23	22	23	23	23	23	23
4歳児	21	22	22	22	22	22	22	23	23	23	23	23
5歳児	21	21	21	21	21	20	20	20	20	21	21	21
計	107	108	108	108	108	107	106	108	108	109	109	109

平均在籍率	∴ 120.0%	土曜日平均利用者数	∴ 19.1人
-------	----------	-----------	---------

# 平成24年度 朝光苑事業報告

## 1 事業の概要

介護老人福祉施設事業、在宅者福祉事業とも、各事業が持つ機能を最大限に活用し、利用者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、一人ひとりのニーズを大切に、質の高いサービスの維持と更なる向上に努めてまいりました。

介護老人福祉施設事業におきましては、入所者の日常生活をはじめ、機能訓練、健康管理などの支援を行い、安定した生活を送ることができましたが、退所者は、20人（23年度16人）で、このうち入院中に亡くなられた方が14人おりました。

短期入所生活介護事業は、居宅介護支援事業所との連携や緊急入所の受け入れなどにより、利用者のニーズに適切に対応して参りました。

デイサービス事業は、利用者の入院などにより契約終了者数が30人となりましたが、地域の事業所へのPR活動などもあり、新規契約者数が39人となりましたので、利用率は23年度とほぼ同様の状況でございました。

居宅介護支援センターでは、相談業務の充実に努め、利用者が適切に保健、医療、福祉サービスが享受できるよう支援いたしました。また、年度途中の職員の退職などもあり、居宅介護支援件数は減少いたしました。

地域包括支援センターでは、予防給付の対象となる要支援者の介護予防サービス計画を作成するとともに、介護予防の事業者などと密接な連絡調整を行い、要支援者が介護予防サービスを適切に利用することができるよう支援いたしました。また、講座の開催や地域の健康体操教室を支援することで、介護予防の普及啓発を図りました。

## 2 介護老人福祉施設の状況

### (1) 主な事業の実施状況

事業等 月	事業・行事／入所者関係
月例	誕生会、注文買物、店屋物を取る日、音楽療法、理髪、嘱託医健診(内科/週2回、精神科/月2回)、理学療法(月2回)、歯科検診(随時)
4月	お花見散歩、料理クラブ
5月	菖蒲湯、端午の節句、母の日の祝い会
6月	開苑記念パーティー、父の日の祝い会、料理クラブ、日帰り旅行(平林寺)
7月	七夕、火災避難訓練、上の原町内会盆踊り大会参加、日帰り旅行(イオン新座)
8月	夕涼み会(ご家族参加)、料理クラブ、彩夏祭花火見学
9月	朝霞市敬老会参加
10月	胸部レントゲン撮影、インフルエンザ予防接種、日帰り旅行(巣鴨、平林寺)、地震避難訓練、料理クラブ
11月	日帰り旅行(朝霞市内)
12月	年末お楽しみ会(ご家族参加)、ゆず湯、料理クラブ、白百合幼稚園クリスマス訪問
1月	正月遊び、書初め
2月	豆まき、火災避難訓練
3月	ひな祭り

### (2) 運営状況

ア 特別養護老人ホームの入所者状況(平成25年3月31日現在)



## (ア) 入退所の状況 (単位：人)

	現 入 所 者			入退所者数	
	男	女	計	入所	退所
合 計	21	47	68	20	20

## (イ) 在籍状況 (単位：人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当 月 初	68	69	68	68	68	66	65	65	68	66	69	68	*
入 所 者	3	1	1	0	1	1	3	3	1	3	2	1	20
退 所 者	2	2	1	0	3	2	3	0	3	0	3	1	20
当 月 末	69	68	68	68	66	65	65	68	66	69	68	68	*

※年間利用率：90.1%

## (ウ) 介護度別構成

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
人 数	2人	3人	9人	25人	29人	68人
割合 %	2.9%	4.4%	13.2%	36.8%	42.7%	100.0%

※平均要介護度：4.1

## イ 短期入所生活介護の状況 (単位：人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者	45	46	41	41	48	41	39	37	44	42	40	36	500
延べ人数	388	391	314	397	466	428	366	335	398	399	321	346	4,549

※1日平均利用者数：12.5人(定員14人)

※年間利用率89.0%

## (3) 外部協力・援助等

## ア 寄附の状況(現金)

—敬称略—

期 日	寄 付 者	金 額
9/25	高 橋 幸	50,000円
合 計	1件	50,000円

## イ ボランティア状況

## (ア) 団体 6団体

ボランティアあすなろ、すずらんグループ、ボランティア埼玉、虹の会、ボランティアハーモニカ、楽脳体操

## (イ) 個人 29人

## (ウ) 活動内容 ※延べ人数=1,032人 月平均=86人

手芸クラブ、シーツ交換、下膳、配茶、書道クラブ、詩吟クラブ、散歩の付添い、踊り、体操、七宝焼クラブ、おむつたたみ、繕い物、清掃、植木剪定、大正琴クラブ、洗濯物たたみ、行事手伝い、車椅子清掃、ギター演奏、ピアノ演奏、ミシン掛け

## ウ 地域との交流

(ア) 交流／朝霞ボーイズガールズスカウト、朝霞第一中学校生徒七夕飾り、上の原町内会盆踊り、マンドリン演奏、白百合園園児クリスマス会、向陽園ふれあいの集い作品

- 出展、朝霞第八小学校児童  
 (イ) 体験ボランティア／朝霞市社会福祉協議会ワークキャンプ、十文字女子大学  
 (ウ) 体験研修／朝霞市役所新任職員、朝霞市教育委員会5年次教員、県立朝霞西高等学校新任教員、朝霞第四中学校生徒  
 (エ) 職業体験／朝霞第一中学校生徒、朝霞第三中学校生徒、朝霞第四中学校生徒、朝霞第五中学校生徒

エ 実習受入れ

埼玉福祉専門学校、朝霞准看護学校、東京福祉保育専門学校、日本社会事業大学、文京学院大学、東京福祉専門学校、日本福祉大学、東洋大学、埼玉県社会福祉協議会、NPO法人さいたまクラブ、朝霞市インターンシップ 計：48人

オ 面会者数

延べ人数	1日平均人数
6,658人	18.2人

### 3 デイサービスセンターの状況

(1) 主な事業の実施状況

ア 月例事業

誕生会、PTリハビリ、体重測定

イ 年間事業

4月	お花見
7月	七夕
8月	スイカ割り
9月	外出リハビリ(ブドウ狩り)
10月	秋の味覚(サンマ焼き)、地震避難訓練
12月	年末お楽しみ会
1月	正月遊び、もちつき
2月	節分、火災避難訓練

(2) 運営状況

ア 利用状況

(単位：人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当月初登録	103	102	97	96	98	102	97	99	95	98	102	98	
延べ利用者数	284	292	284	301	317	308	370	331	328	333	310	353	3,811

※開所日／251日 1日平均利用者数／15.2人(定員20人)

※平均利用率／75.9%

(3) 外部協力・援助等

ア ボランティア状況

	回数	活動内容
個人	延べ51回(3人)	書道、将棋、気功
団体	延べ47回(2団体)	レモンの木(マッサージ)、音楽活動(民謡)

イ 地域との交流

和光市ほんちょう保育園との交流（2回）

#### 4 居宅介護支援事業の状況

(1) 利用状況

(単位：件)

件数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護支援件数	75	74	71	71	69	67	68	65	69	70	70	71	840
介護予防支援件数	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	7
認定調査件数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
住宅改修理由書作成件数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
福祉用具申請手続件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### 5 地域包括支援センターの状況

(1) 利用状況

(単位：件)

件数 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護予防支援件数	96	100	103	100	105	109	106	114	113	115	119	111	1,291
二次予防対象者介護予防支援件数	7	0	2	38	0	0	1	23	5	13	15	6	110
住宅改修理由書作成件数	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	6

(2) 職員状況

地域包括支援センター連絡調整会議、二次予防事業担当者会議、地域包括支援センター運営協議会、介護保険サービス調整会議、地域密着型サービス運営推進会議、認知症疾患医療連携協議会、地域包括支援センター管理者会議、彩夏ちゃん健康長寿プロジェクト推進事業